

環境を守りはぐくむ人を育てる

〔将来像〕

子どもから大人までが「めぐろの環境」について学び、自発的に環境にやさしい暮らし方を賢く選択しています。一方、事業者においても環境に配慮した事業活動が浸透しています。

目黒区エコプラザが地域の環境保全活動の拠点としての役割を果たし、多くの区民や団体で連携した活動やネットワークの形成が見られ、活動の輪が広がります。

〔取組方針〕

こうした将来像を目標に、環境への気づき、環境にやさしい暮らし方の実践につながる学習や体験の機会を増やすとともに、気づきから行動へ促すことができるよう、日常生活や事業活動の中で実践できる仕組みづくりを行います。

また、環境学習等に参加した人々が、地域の環境保全活動や人材育成に携わり、環境を守りはぐくむことを地域に広げ、次の世代に伝えていく活動を支援していきます。



(イラストはイメージです)

〔課題と方向性〕

区では、環境保全に関わるひとづくりを進めるため、環境教育・学習、情報提供、人材育成等の取組を進めてきました。

地域や家庭から積極的に環境保全活動を進めていくことのできる人材を育成する環境推進員養成講座の修了者数は、2015（平成27）年度末現在158人となり、増加しています。また、家庭や事業所、学校において地球温暖化防止のために具体的に行動する仕組みとして、目黒区独自の環境配慮プログラム「めぐろグリーンアクションプログラム」を推進しており、参加者は増加しています。

一方で、環境に関する情報を発信する区のホームページ（もっと知りたい環境のこと）へのアクセス数は、伸び悩んでいます。

個人や事業者の環境配慮行動を浸透させていくための普及啓発、情報提供、人材育成、活動支援は、すべての環境施策の基盤となる取組であり継続が必要です。特に、情報発信、事業者の行動促進について、取組を強化していくことが必要です。また、育成した人材の活躍支援、活動の組織化、人材や団体の交流等の支援を強化していくことも必要です。

〔「施策の目標」設定にあたっての考え方〕

- ・環境問題やその解決に向けた取組を区民、事業者が「知る」ことを促すこと、獲得した知識に基づく区民、事業者の行動を支援すること、「行動する」区民、事業者をネットワーク化して取組を伝え、「広げる」ことの3段階を意識した施策を設定します。

〔指標〕

◎ 成果指標

区分	項目（例）	目標
基本方針	環境保全に関する取組に参加してみたい、 又は参加したことがある人の割合※	増加

※：環境に関するアンケート調査で測定する項目

◎ 取組点検項目

区分	項目（例）	目標（方向）
施策の目標	環境推進員養成講座修了者数（☆）	増加
5-1	出前講座実施回数（☆）	増加
施策の目標	環境配慮活動団体数（☆） （目黒区エコプラザ支援団体、スィーパーズ活動団体、 グリーンクラブ*、公園活動登録団体*の合計数）	増加
5-2		
施策の目標	環境推進員交流会参加者数（☆）	増加
5-3		

（☆）：重点的に取り組むテーマに係る取組

施策の目標 5-1 環境教育・学習の機会の充実

◇施策の進め方

地域の環境をよくしていくためには、環境保全の大切さや環境問題の現状を知り、家庭や地域の中で環境に配慮した行動を積極的に進めていくことのできるひとづくりが何より重要です。

区では、これまでも学校版めぐろグリーンアクションプログラムの推進等、学校における環境教育や、エコプラザを拠点とした講演会や講座の開催等に取り組んできました。

今後も、学校やエコプラザを中心に、環境教育・学習の機会を幅広く提供していきます。また、地域の主体的な環境学習への支援、自主的に活動できる人材の育成を進めていきます。

◇主な施策

●環境推進員の育成

環境保全活動の輪を広げていくことを見据え、地域において自主的・自発的に活動できる人材の育成機会を提供します。

●エコプラザを活用した環境学習

目黒区エコプラザを環境教育・学習の拠点として、さまざまな主体へ自主的な行動を促すよう機会の提供を図ります。

●環境学習機会の提供

区民等を対象に講演会・学習会を開催し、自主的な環境活動へのきっかけをつくりま

す。

●学校等における環境学習の推進

地域の人材・団体、情報等を活用した環境学習活動の充実、教員に対する環境学習機会の拡充等により、学校における環境学習の推進を図ります。

●多様な媒体を活用した環境情報の発信力の強化

環境関連情報を集積・発信する仕組みをつくり、環境に関連する情報の提供を行います。



目黒区エコプラザ



環境推進員の育成

施策の目標 5-2 環境保全活動の推進

◇施策の進め方

区民が環境教育・学習を通じて学んだことを活かし、地域の中で環境保全行動を実践していくことができるよう、自主的に活動する人材がリーダーとなって、地域で活躍する仕組みを整えていきます。

また、事業者も地域の一員として、事業活動における環境負荷の低減、環境への配慮に取り組んでいくことも重要です。

このため、区は、事業者への普及啓発、自主的な環境配慮行動への支援に努めていきます。

◇主な施策

●めぐろエコサポーター制度登録者への活動支援（新規）

めぐろエコサポーターとして登録した環境推進員養成講座修了生及び環境推進員に対し、地域等で自主活動を行うための情報、訓練の場及び交流の機会を提供します。

●環境に配慮した事業活動の促進

事業活動における環境配慮行動を促進し、「環境に配慮した事業所」として認定を行います。

●自主的な環境学習の支援

区民等が自主的に行う環境学習・環境活動への支援を行います。



目黒区エコプラザでの団体支援活動

施策の目標 5-3 ネットワークの形成

◇施策の進め方

地域と地球の環境を守りはぐくむまちを実現していくためには、環境保全活動の輪を広げ、さまざまな主体が連携して取組を進めていくことが重要です。

このため、環境推進員や環境配慮活動団体のネットワーク化を図り、環境活動に取り組む区民や団体どうしの交流、連携を促進していきます。また、区民、団体、事業者、区等が参加、話し合う場の提供等を通じてパートナーシップを構築していくことも大切です。さらに、他地域との連携により、行政の垣根を越えてあらゆる主体が連携し、広域的に環境問題への対応を進めていくよう努めます。

◇主な施策

●環境推進員のネットワーク化

環境推進員が、区や団体等と協力して地域で活動していくためのステップアップ式の講座等を開催します。

また、交流会等を開催して、環境推進員が協力し合って地域で活動できるように、連携を図ります。

●めぐろエコサポーター制度登録者への活動支援【再掲】

●地域の環境保全活動の普及及び参加促進

地域の環境保全活動を活性化するため、イベント型キャンペーンの創設等により、区民、事業者等の参加促進を図れるように支援します。

●区民・団体・事業者のパートナーシップによる環境施策の推進

地球温暖化対策地域協議会において、区民、事業者及び関係団体が、地球温暖化対策に取り組むため、日常生活や事業活動に関する温室効果ガス削減行動等について協議します。

●他地域との連携による取組の推進

友好都市である宮城県角田市の四方山の一角に創設した「めぐろエコの森」の維持管理等他地域との連携に取り組んでいきます。

